

(別紙)

2021年(令和3年)入試大学入学共通テスト「英語」
資格・検定試験(認定試験)の受験に係る手続きについて

進路指導部

新入試制度では、共通テスト「英語」の成績に加えて、4技能をより適切に評価するために、大学入試センター(以下「センター」)が求める水準及び要件を満たした民間業者の資格・認定試験(「認定試験」)を大学入学選抜に活用することになりました。そのシステムとして「大学入試英語成績提供システム」が立ち上げられました。具体的には、大学進学を目指す生徒は共通IDを使って高校3年生の4月から12月までの間に最大2回まで「認定試験」を受験し、その成績が大学に提供され、出願資格とされたり、入試成績に加点されたりして評価されるというシステムです。文部科学省は2019年10月4日、利用予定大学の一覧を公表しましたが、総大学数1,068校のうち、利用予定大学数は52.5%にあたる561校(4年制大学は国立が82校中77校で93.9%、公立が91校中71校で78.0%、私立が587校中335校で57.1%)。短期大学は308校中78校で25.3%。9月30日時点で、507校が活用を見送る見通しとなっています。

■「認定試験」の受験に必要な手続きについて

1 「共通ID*」発行の申込(集中発行申込期間:2019年11月1日~14日)…学校一括申込

※追加発行申込期間は2020年1月27日~2020年9月10日

生徒各自が「共通ID発行申込書」に必要事項を記入して学校に提出し、学校側が一括してセンターに送付します。個人申込ではありません。

*共通ID…認定試験の成績情報をセンターが一元的に集約し、要請のあった大学に情報を提供する「大学入試英語成績提供システム」において、成績を個人ごとに識別・管理するための登録番号のこと。

2 共通IDの発行・通知はがきの配付(2020年1月中旬頃までに送付)…学校を通じて配付

学校に一括送付されたものを各自に配付します。登録内容を確認した上で、各自で大切に保管してもらいます。登録内容に誤りがあった場合は、修正・変更の手続きを行います。

■「認定試験」の受験の基本的なルール

- 2020年4月~12月の期間のうち最大2回まで受験可能。成績提供システムによる大学への成績情報提供の対象となるのは、受験時期の早い順に2回まで。同じ認定試験を2回受験しても構わない。
- 認定試験の受験申込みをする際、共通IDの番号を記入する。記入しないと成績提供システムに情報が反映されない。
- 共通IDを記入して申込みをした認定試験の受験後、大学への成績提供の対象となる認定試験が大学入試英語成績提供システムに間違いなく登録されているか、共通ID取得者本人が以下の期間に確認する。

受験期間	確認期間	成績提供開始時期
受験期間A(4月~7月)	2020年8月7日~8月13日	2020年9月以降
受験期間B(8月~9月)	2020年10月7日~10月13日	2020年11月以降
受験期間C(10月~12月)	2020年12月22日~12月28日	2021年2月以降

- 受験した認定試験の成績を利用する大学に出願する際、願書に共通IDを記入する。これにより、大学入試センターから志望大学に直接成績が提供される。
- 共通IDを使わない受験の場合、大学入試英語成績提供システムを通して大学に成績情報は提供されないが、システムを利用しない入試には利用することができる。

■ 本校が推奨する認定試験と受験の概要

「大学入試英語成績提供システム」を利用するためには、共通IDの取得とは別に、各民間団体の認定試験を各自で申し込む必要があります。認定試験としてケンブリッジ英検・GTEC・IELTS・TEAP などがありますが、本校では受験料や試験内容を考慮し、GTEC または英検の選択を推奨しています。

1 「GTEC 大学入学共通テスト版」

実施日程のみ公表されていますが、会場や人数等は現時点（10月中旬）で公表されていません。検定料が英検より低く設定されています。本校では1年次、2年次に全員が受験を行っており、形式に慣れていますが、受験会場は、外部の会場となります。

- 第1回：2020年6月14日(日) 受験期間 A（2020年9月から大学への成績提供開始）
- 第2回：2020年7月19日(日) 受験期間 B（2020年11月から大学への成績提供開始）
- 第3回：2020年10月4日(日) 受験期間 C（2021年2月から大学への成績提供開始）
- 第4回：2020年11月1日(日) 受験期間 C（2021年2月から大学への成績提供開始）

2 実用英語技能検定（英検）S-CBT（2020 1 day）

- ・予約申込をせずに、本申込をすることはできません。予約申込には予約金 3,000 円が必要になります（予約申込が開始された当初は予約金の返金はないとされていましたが、10月初旬に返金措置が行われることが公表されました。詳細な手続き等については、現時点で公表されていません）。予約申込は先着順ではありませんが、本申込は先着順になります。
- ・2020年度は、原則土・日・祝日の日中、または平日夜に試験を実施予定です。
- ・予約申込時に受験会場の都道府県を決めておく必要はありますが、受験級は本申込時に決定します。
- ・検定当日欠席の場合、振替措置はありません。

（記載の情報は変更される場合があるので、「英検 2020 1-day S-CBT」公式サイトで最新の情報を確認してください）

第1回検定（2020年4月～7月実施分）

「予約申込」⇒ 2019年9月18日～11月11日 17:00 **※締切が延期されました**

「本申込」⇒ 2020年2月9日～2月25日

「試験日」⇒ 2020年4月～7月の土日祝の日中または平日夜に実施予定

「予約申込返金申込期間」⇒ 2019年11月5日～11月11日

第2回検定（2020年8月～11月実施分）

「予約申込」⇒ 2020年1月15日～1月27日

「本申込」⇒ 2020年6月20日～7月6日

「試験日」⇒ 2020年8月～11月の土日祝の日中または平日夜に実施予定

～参考（CEFR について）～

CEFR（シー・イー・エフアール）とは、ヨーロッパ全体で外国語学習者の習得状況を示す際に用いられる、語学コミュニケーション能力のレベルを示す国際標準規格（Common European Framework of Reference for Languages の略）のことです。基礎段階の言語使用者（A1,A2）、自立した言語使用者（B1,B2）、熟練した言語使用者（C1,C2）の6レベルに分かれています。大学入試英語成績提供システムに用いられる英語認定試験においては、各資格・検定試験のスコア（バンド）に応じて、取得できる CEFR レベルが定められています。なお、共通テストの英語は、リーディング、リスニングとも A1 から B1 レベルに相当する問題を作成するとされています。